

第三十八号議案

債権の放棄について

右の議案を提出する。

令和四年二月十七日

提出者

江戸川区長

斉

藤

猛

債権の放棄について

債権の概要

(一) 債務者 江戸川区民

(二) 債権の名称 生活保護費返還金

(三) 債権の総額 四十万九千四十九円

二 債権の内訳

(一) 債権ア 債権の額 一万九千二百二十七円

債権発生日 平成二十九年二月二十一日

債権発生の理由 地方自治法施行令（昭和二十二年政令第十

六号) 第一百五十九条

(二) 債権イ 債権の額 四万四千三百三十六円

債権発生日 平成二十九年二月二十一日

債權發生理由 地方自治法施行令第五百五十九條

(三) 債権額 五万六千二百一十円

債権発生日 平成二十九年二月二十一日

債權發生理由 地方自治法施行令第五百五十九條

(四) 債権工 十九万七千四百九十六円

債権発生日	平成三十年五月七日
債権発生理由	生活保護法（昭和二十五年法律第四百四十四号）第六十三条
債権の額	三万二千四百五十六円

債権発生理由	平成三十年十二月十八日
債権発生理由	地方自治法施行令第五百五十九条
債権の額	六万四千九百十三円
債権発生日	平成三十一年二月四日
債権発生理由	生活保護法第六十三条

裁判所が破産法（平成十六年法律第七十五号）第二百五十二条第一項の規定に基づき、令和元年八月二十八日付けで債務者の免責許可の決定を行ったことにより、債権を回収する見込みがないため。

債権を回収する見込みがないため、区の権利を放棄する必要があるので、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第九十六条第一項第十号の規定により、本案を提出いたします。